

2022年6月29日

ニチベイ『メカモノ事例コンテスト』受賞作品発表

—たくさんのご応募ありがとうございました！—

株式会社ニチベイは、2022年3月14日から5月31日の期間で開催した『メカモノ事例コンテスト』に応募頂いた作品の中から、優秀賞3作品、入賞6作品を選出し、自社ウェブサイトにて発表いたしました。

皆さまから寄せられた作品の一部も、自社ウェブサイトにて公開しておりますので、ぜひご覧ください。

ニチベイ『メカモノ事例コンテスト』受賞作品発表 URL⇒<https://www.nichi-bei.co.jp/jsp/mekamono/202201/>



受賞者のご紹介

【優秀賞】3作品 (amazon ギフト券 ¥50,000)

お名前：Norika さま (調光ロールスクリーン「ハナリ」)

お名前：asm さま (ウッドブラインド「クレール」)

お名前：kaede__home さま (プリーツスクリーン「もなみ」)

【入賞】6作品 (amazon ギフト券 ¥10,000) ※入賞作品は5作品の予定でしたが、6作品に変更させていただきました。

お名前：Y.T. さま (調光ロールスクリーン「ハナリ」)

お名前：カトラッシュさま (ウッドブラインド「popola2バンブーブラインド」)

お名前：tamabaka1971 さま (プリーツスクリーン「もなみ」)

お名前：D.DRAPE さま (ウッドブラインド「クレール」)

お名前：スワロさま (ウッドブラインド「クレール」)

お名前：HK さま (バーチカルブラインド「アルペジオ」)

受賞作品のご紹介

優秀賞 3 作品 (amazon ギフト券 ¥50,000)



お名前：Norika さま
商品名：調光ロールスクリーン「ハナリ」

【審査員 講評】

機能性とデザイン性を両立できる所がメカモノの良さですが、それが見事に具現化されています。
まず、上部だけを遮りつつ明るさを取り込む使い方は、カーテンでは成し得ない。更にこのスッキリ感と上質感は「ハナリ」という商品でなければ表現できない、他には置き換えられないセレクトというのが最大のポイントです。
画角の切り取り方、アートや小物、インテリアの細部に至るまでのこだわりが感じられる、とても素晴らしい作品です。(越川洋平)



お名前：asm さま
商品名：ウッドブラインド「クレール」

【審査員 講評】

ここで過ごす様々なシーンが連想され、家具やグリーンとのコーディネートを楽しんでいる様子が伝わってきました。
ナチュラル素材として、床・壁・ウッドブラインドの組み合わせがこだわりを感じ、さらにブラインドが窓枠に丁寧に納められている様は落ち着きも醸し出しているようです。ウッドブラインドは面積が大きいと重たい印象になることもありますが、この事例は「呼吸する壁面」と形容したくなる生き生きとした魅力がありました。(丸茂みゆき)



お名前：kaede__home さま
商品名：プリーツスクリーン「もなみ」

【審査員 講評】

「主役は窓」にふさわしいお手本のような作品でした。奥行きのある構図の中に愛猫が通り過ぎる瞬間をとらえたメイン画像。
サブ画像は寄り気味で夜の様子と、植栽に雪が舞うまさに雪見障子のようなプリーツスクリーンの機能を表現していただきました。
和室は作ったものの活用されないケースも多く、そもそも和室のない間取りも珍しくありませんが、この作品では和室が癒しの空間として主役を張っているようです。(事務局)

入賞 6 作品 (amazon ギフト券 ¥10,000)

※入賞作品は 5 作品の予定でしたが、6 作品に変更させていただきました。



お名前：Y.T. さま
商品名：調光ロールスクリーン「ハナリ」



お名前：カトラッシュさま
商品名：ウッドブラインド「popola2バンブーブラインド」



お名前：tamabaka1971 さま
商品名：プリーツスクリーン「もなみ」



お名前：D.DRAPE さま
商品名：ウッドブラインド「クレール」



お名前：スワロさま
商品名：ウッドブラインド「クレール」



お名前：HK さま
商品名：パーチカルブラインド「アルペジオ」